学年	教　科	科　目	教科書名	副教材名
高２ 特別進学	社会科	地理Ａ	『新地理Ａ』帝国書院	『最新地理図表GEO』 第一学習社

１．授業のねらい

地理学とは，環境と人間の関係を科学する学問。月や火星など人間の存在しない環境では地理学は成立しない。人間の衣食住や商業活動、政治などあらゆるものが環境の影響を受けているため、あらゆるテーマを地理学として論じることができる。実際の社会人は自分の行っている仕事が地理学に通じることを意識せずに活動している。授業では地理学の基本が実際のビジネスにどのように応用されているのかまで学習する。単なる知識の詰め込みではなく、応用まででできてこその地理学であることを忘れないでください。

２．授業の進め方

週２時間しかないため，動画なども利用して，効率的に学習を進めていきます。各動画は6分程度のものなので，必ず自宅で視聴し，基本的な知識をインプットしてください。授業では，動画内容の確認テストのほか，センター試験や入試過去問題などの発展的な演習を行ったり，決められたテーマについてレポートを作成したり，プレゼンテーションを行ったりもします。単純に知識を詰め込み，問題を解答するだけでなく，社会に対して地理学の知識を利用して世の中を俯瞰し，未知なる問題に対し協同的に話し合い，問題解決の方法を探る探求学習も行います。ノートはロイロノートのほか，適宜プリントを配布します。手書きノートもまだまだ大事です。やる気のある人は手書きのノートを用意してください。とくに動画の内容はノートに記録をすると効果が高まります。地図帳は地理学習では，ノートと同じ意味を持つ大事な教材です。真新しい地図帳は何が大事な情報なのかがわかりません。授業で学習した内容はできる限り少ない文字で，ぱっと見て復習できるように情報を書き込む必要があります。私の方から，これを書けとは言いませんので，学習の際には必ず地図帳を自分で利用してください。

３．学習上の留意点

① 教科書は地理Ａですが，国公立入試に対応するために学習内容は地理Ｂに対応できるように指導します。夏季講習や休暇中の課題などを利用して学習内容を深めていきます。3年進級時も引き続き地理Ａを受講します。2年かけて学習を行います。途中での進路変更はできません。

② iPadを必ず利用して授業を行います。充電を必ず自宅でしてきてください。

③ 赤ボールペン。地図帳に情報を書き込むために赤のボールペンが必要です。よく目立つ色であること、小さい文字が書きやすいことが条件となります。

④ 学習動画を自宅で必ず視聴してきてください。

４．評価方法

１．定期考査・・・定期考査５回（１００点×５）　計５００点

２．平常点・・・１学期２０点＋２学期２０点+3学期１０点　計５０点

３．小テスト、演習課題等についてはその都度発表する。

５．定期考査

授業で扱った事項および試験前に指定した範囲から出題される。

６．その他

受験用参考書をおすすめします。テーマごとにわかりやすく構成されているため、教科書よりも役に立ちます。

「山岡の地理Ｂ教室　上・下」東進ブックス　　各１２００円程度

指導計画

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	四月 五月 六月 七月	身近にあるさまざまな地図とGIS 地球儀や地図から捕らえる現代世界 　地球上の位置と国家 　グローバル化が進む世界 探求学習「地図の収益化」 日本の自然災害と防災 　地震と防災 　火山災害と防災 　風水害・雪害と防災 探求学習「ゼロからはじめる避難所の運営」	授業態度 ノート提出 演習課題 中間考査 授業態度 ノート提出 演習課題 期末考査	地図とは何か？その定義について考え，地図の役割や有用性を理解し，一や分布などに着目して，地図やGISの活用方法を提案できる。 　人間と自然の関わりや地域の特徴に着目して，災害に強い地域作りについて提案することができる。
二学期	九月 十月 十一月 十二月	人間生活を取りまく環境 　人々の生活と地形 　人々の生活と気候 　人々の生活と産業・文化 探求学習「ベジミートの可能性」 世界の諸地域の生活・文化 　中国の生活・文化 　韓国の生活・文化 　東南アジアの生活・文化 　南アジアの生活・文化	授業態度 ノート提出 演習課題 中間考査 授業態度 ノート提出 演習課題 期末考査	自然環境と人間の関わりに着目して，世界各地の生活文化の特徴を理解し，その多様性の背景や変化の理由を説明できる。 　より多くの消費者にアピールする商品設計や店舗デザインなどにも配慮したビジネスプランを提案できる。 　世界の諸地域に人間がどのように適応して生活をしているのかをひもとくと人間が生み出した文化が見えてくる。文化の多様性の背景にある環境の違いを説明できる。
三学期	一月 二月 三月	中央アジア・西アジア・北アフリカの生活文化 サハラ砂漠以南のアフリカの生活・文化 ヨーロッパの生活・文化 ロシアの生活・文化 探求学習「ウクライナ問題の自分事化」 アングロアメリカの生活・文化 ラテンアメリカの生活・文化 オーストラリアの生活・文化	授業態度 ノート提出 期末考査	世界の諸地域に人間がどのように適応して生活をしているのかをひもとくと人間が生み出した文化が見えてくる。文化の多様性の背景にある環境の違いを説明できる。 　国際問題を誰かが解決してくれるモノではなく、自分の問題として捉え、解決に向けて行動を起こすことができる。

※シラバスの内容（時間や事項）については，理解度やその他の都合により省略や前後することもありうる。